

各 位

会 社 名 コスモ・バイオ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 笠松 敏明
 (コード番号 3386)
 問合せ先 専務取締役総務部長 田 中 知
 (電話 03-5632-9600)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 2 月 14 日に公表いたしました平成 23 年 12 月期(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日)の業績予想及び配当予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 23 年 12 月期 通期連結業績予想数値の修正(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,529	765	783	433	7,170 円 68 銭
今回発表予想(B)	7,192	886	850	458	7,651 円 74 銭
増減額(B-A)	△ 337	121	67	25	
増減率(%)	△ 4.5	15.8	8.6	5.8	
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 12 月期)	6,676	701	635	373	6,180 円 74 銭

平成 23 年 12 月期 通期個別業績予想数値の修正(平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 12 月 31 日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,450	587	628	389	6,422 円 66 銭
今回発表予想(B)	5,438	765	724	359	5,987 円 18 銭
増減額(B-A)	△ 12	178	96	△ 30	
増減率(%)	△ 0.2	30.3	15.3	△ 7.7	
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 12 月期)	5,359	615	537	343	5,678 円 81 銭

修正の理由

最近のバイオ研究支援市場は、東日本大震災や政府の財政再建等により、特に大学・公的研究機関では盛り上がり欠ける動向が続いております。一方、為替は円高水準で推移しております。

このような環境下、平成 23 年 2 月 14 日に発表いたしました通期の業績予想に対し、為替が予想より円高で推移したこと及び諸経費の節減が計画以上に実行できたことから、当社個別の営業利益が予想より改善すると見込まれるため、通期の業績予想を修正いたします。同様の理由から、連結業績予想も修正いたします。

なお、当期個別業績予想において営業利益及び経常利益が前回発表予想を上回っているのに対し、当期純利益が前回発表予想を下回っているのは、投資損失引当金を計上したためであります。これは連結決算では連結消去されるため、連結業績には重要な影響はありません。

●配当予想の上方修正について

基準日	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 23 年 2 月 14 日発表)	—	800 円 00 銭	—	1,000 円 00 銭	1,800 円 00 銭
今回修正予想	—	—	—	1,200 円 00 銭	2,000 円 00 銭
当期実績	—	800 円 00 銭	—		
前期 (平成 22 年 12 月期) 実績	—	0 円 00 銭	—	1,800 円 00 銭 (うち普通配当 1,200 円 00 銭) (うち記念配当 600 円 00 銭)	1,800 円 00 銭 (うち普通配当 1,200 円 00 銭) (うち記念配当 600 円 00 銭)

修正の理由

当社では、株主に対する利益還元を経営の重要事項の一つと認識しております。

当社の株式を長期的かつ安定的に保有していただくため、安定配当を行っていくことを念頭に置き、配当性向を重視しつつ、今後の収益状況の見通しなどを総合的に勘案して決定すべきものと考えております。

当期(平成23年12月期)におきましては、第2四半期末を基準日とする中間配当を実施いたし、また利益還元の一環として平成23年8月に自己株式の取得を実施いたしました。

当期(平成23年12月期)の予想期末配当につきましては、業績のほか諸般の事情を勘案するとともに、株主各位のご支援にお応えすべく、一株当たり1,000円に対し200円を加え、合計1,200円に修正するものであります。

なお、本件につきましては、平成24年3月27日開催予定の第29回定時株主総会に付議する予定であります。

以上